

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	独語運用演習		
英文授業科目名	Intermediate Practical German		
開講年度	2008年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐藤 まり子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
miura@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
主題：ドイツ語を学びながら、ドイツ人の物の見方や文化に対し、深い関心と理解力を養 います。 目標：初級で学んだドイツ語の基本事項を確認し、語彙を増やし、表現力、読解力を身に つけるよ うにします。

【前もって履修しておくべき科目】
初級ドイツ語

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：大谷弘道『CD付き ドイツ人に答えてみよう！（改訂版）』（三修社） 辞書：独和辞典

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

初級文法を確認をしながらテキストを精読し、日常生活で使える便利な表現を覚えて練習します。前学期の続きの課から読みます。大体、3回で1課進む位のペースです。2課終わったら試験を行います。予習は不可欠です。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間・期末試験、平常点(課題の成績)、出席率などで総合的に評価します。中間・期末試験の成績が著しく悪い場合は、単位取得できません。

【オフィスアワー：授業相談】

授業前後

【学生へのメッセージ】

自宅学習の際、CDをよく聞いて下さい。

【その他】

なし